

金属材料研究所研究部ワークショップ開催要領

ワークショップ(WS)の開催にあたり、以下の事項に留意し円滑な運営をお願いします。

1. 共催について

WSを他機関や学会と共催等する場合、主催、共催、協賛等の形態に関わらず関連団体名をプログラムに明記してください。

2. 日程の金研ウェブサイトへの掲載

日程や講演募集等の案内は、決定後速やかに金研ウェブサイトに掲載するものとし、広報室に掲載依頼を行って下さい。WSのウェブサイトを別に作製する場合は、概要を金研ウェブサイトに掲載し、そこからリンクするものとします。

3. 開催届、旅費支給参加者名簿およびプログラムの提出

旅費の手続きを遅滞なく行うため、開催届、旅費支給参加者名簿、プログラム(未確定部分を含む)を遅くとも1ヶ月前までに研究協力係に提出して下さい。研究部共同利用委員長が確認し、申請書と著しく異なるなどの疑義がある場合は協議いたします。プログラムに変更がある場合、最終プログラムについては、開催までに提出するものとします。

4. 参加者名簿の作成

金研で開催されるWSについては、毎年文科省に実施状況等を報告する必要があり、その際に所定の情報を含む参加者名簿が必要になりますので、以下の注意事項を参考に作成し、集計して研究協力係まで提出してください。

- 1) 氏名・所属機関の欄が読めないことがありますので楷書にて記入してもらいようにしてください。(その他・othersに○を付けた場合は特に注意)
- 2) のべ人数の把握が必要ですので日ごと別々のリストに記入してもらいようにしてください。
- 3) 日本語様式と英語様式を用意(様式5)いたしましたので、適宜ご使用下さい。
- 4) 様式は必要に応じて改変していただいて構いませんが、参加者の所属機関の分類(国立大学、私大、民間等)等必要な情報が集計出来るようにしてください。
- 5) 35歳以下または女性の研究者について、記入をお願いして下さい。
- 6) 参加者の記入漏れ等もあると思いますので、主催者の方で適宜情報を補って、報告書に実際の参加者数や各種割合を記入して報告して下さい。

5. 報告書の提出

終了後、1ヶ月以内に参加者リスト(様式5)に最終プログラム、広報用の写真数枚を添えて提出してください。各種広報誌等への紹介記事の執筆をお願いする場合がありますので、その際にご協力願います。また、年度末に「共同研究報告書」および成果を本研究所webシステムにて登録願います。

6. その他

WS開催にあたり、ご不明な点がございましたら、研究協力係までご相談下さい。

連絡先:金属材料研究所総務課研究協力係(022-215-2183)

e-mail; imr-kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

参考: 東北大学金属材料研究所HP共同利用研究ワークショップのご案内

<https://gimrt.www.imr.tohoku.ac.jp/research/rdg/workshop.html>